

□ 要請番号 (JL30621A21)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ボリビア	G254 文化		個別	新規	2年	・ 2022/1 ・ 2022/2 ・ 2022/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

開発企画省公共投資海外金融次官室

2) 配属機関名 (日本語)

ラパス日本人会
日系社会

3) 任地 (ラパス県ラパス市) JICA事務所の所在地 (ラパス県ラパス市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで約 0.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先となるラパス日本人会では、日系社会の親睦の場としてイベントの開催(月に1回程度)、日本人とボリビア人の親睦の場として各種イベントを開催(月に1回程度)している。また、日本語補習学校として5歳以上の子供達に週1回3時間の日本語教育を行う他、日本語の普及を目指し日本語普及学校において15歳以上のボリビア人を対象に、週3回2時間の日本語の授業を行っている。その他、日系移住資料館としての重要な役割や図書館(日本語書籍)の機能も持ち、2階には日本食レストラン(委託)があり、日本人及びボリビア人の憩いの場となっている。同会の年間予算は、約1000ドル(人件費別)。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先が日本語普及学校や「お祭り」(日本庭園で行われた日本文化紹介)参加者に日本文化に関するアンケートを取ったところ、日本のカルチャー教室を開催してほしいという声が多くであった。日本語普及学校は常時170名が在籍しており、日本に興味を持っているボリビア人は少ない。現在ラパス日本人会では、不定期的に生け花と折り紙のカルチャー教室を開催しているのみである。JICA海外協力隊の支援を受け、多様なカルチャー教室の導入・展開をしたいと本要請に至った。ボリビアでのよく知られている茶の湯、生け花、習字等のカルチャー教室を開催することによって、広く日本文化紹介を行うことが求められている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 日本文化紹介を行うため、次の活動を行う。
1. 日本カルチャー教室の実施計画を作成する。
 2. 日本カルチャー教室の開催を行う。
 3. 文化紹介などのイベントにおいて、日本文化紹介をする。
 4. 日本カルチャー教室の広報を行う。
 5. 他都市の日系団体の要請に応じて、日本文化祭等の支援を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

教室、机、椅子(中規模イベントホール使用可能)

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

ラパス日本人会 女性秘書2名勤務 (ボリビア人1名・勤続20年、日本人1名・勤続1年)

活動対象者:
日本文化に興味があるボリビア人(10代~40代、特に10代、20代が中心)、日系人

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

スペイン語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]： ()

[学歴]： () 備考：

[性別]： () 備考：

[経験]：(指導経験) 3年以上 備考：指導を行うため

[参考情報]：

- ・茶道・華道・書道何れかの指導が可能な方

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(高地地中海性気候) 気温：(2~23°C位) [電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可) [水道]：(安定)

【特記事項】

茶の湯・生け花・習字以外に折り紙、切り絵、日本舞踊、和太鼓、盆栽等の日本文化の需要(アンケート結果)もあることから、これらの特技がある人が望ましい。同僚に指導という形ではなく、マンパワー的な活動となる。